

地区の概況及び事業の目的

六甲道駅北地区及び同西地区は、神戸市の都心三宮から東へ約4~5kmに位置し、区域の東側にはJR六甲道駅があります。震災前は商店街、市場等が立地するなど利便性の高い地域であったが、その一方で、居住者の高齢化の問題、狭小住宅の集積、住宅の老朽化、道路・公園等都市基盤の整備の遅れなど環境上の課題を抱えていました。

当地区は、今回の地震により約7割の建物が大きな被害を受け、早期の復興及び安全・安心で快適な市街地整備のため、震災復興土地区画整理事業を実施しました。

復興まちづくりの経緯

【六甲道駅北地区】

- <平成7年>
 - 8月5日 / 「六甲町4・5丁目まちづくり協議会」設立
(地区内で最初、その後11月5日までに計8協議会設立)
- <平成8年>
 - 4月5日、10日 / 8協議会がまちづくり提案を神戸市に提出
 - 4月27日 / 「六甲道駅北地区まちづくり連合協議会」設立
 - 11月6日 / 事業計画決定
- <平成9年>
 - 2月28日 / 地区計画決定
仮換地指定開始
- <平成14年>
 - 4月7日 / 広場(3箇所) びらき
- <平成15年>
 - 8月3日 / 六甲町線(六甲せせらぎ通り) と生活防災道路(ロッカーハナミズキ通り)の 開通記念セレモニー
- <平成16年>
 - 4月26日 / 六甲町公園 びらき
- <平成18年>
 - 3月29日 / 換地処分
 - 3月26日 / 六甲道北公園 完成

復興まちづくりの経緯

【六甲道駅西地区】

- <平成7年>
 - 3月26日 / 「琵琶町復興住民協議会」設立
 - 11月24日 / まちづくり提案を神戸市に提出
- <平成8年>
 - 3月26日 / 事業計画決定
 - 11月5日 / 地区計画決定
 - 11月29日 / 仮換地指定開始
- <平成13年>
 - 4月3日 / ポケットパーク 完成式典
 - 7月24日 / 換地処分
- <平成14年>
 - 1月13日 / 琵琶町公園 びらき
 - 3月24日 / 事業完成式・慰霊碑除幕式



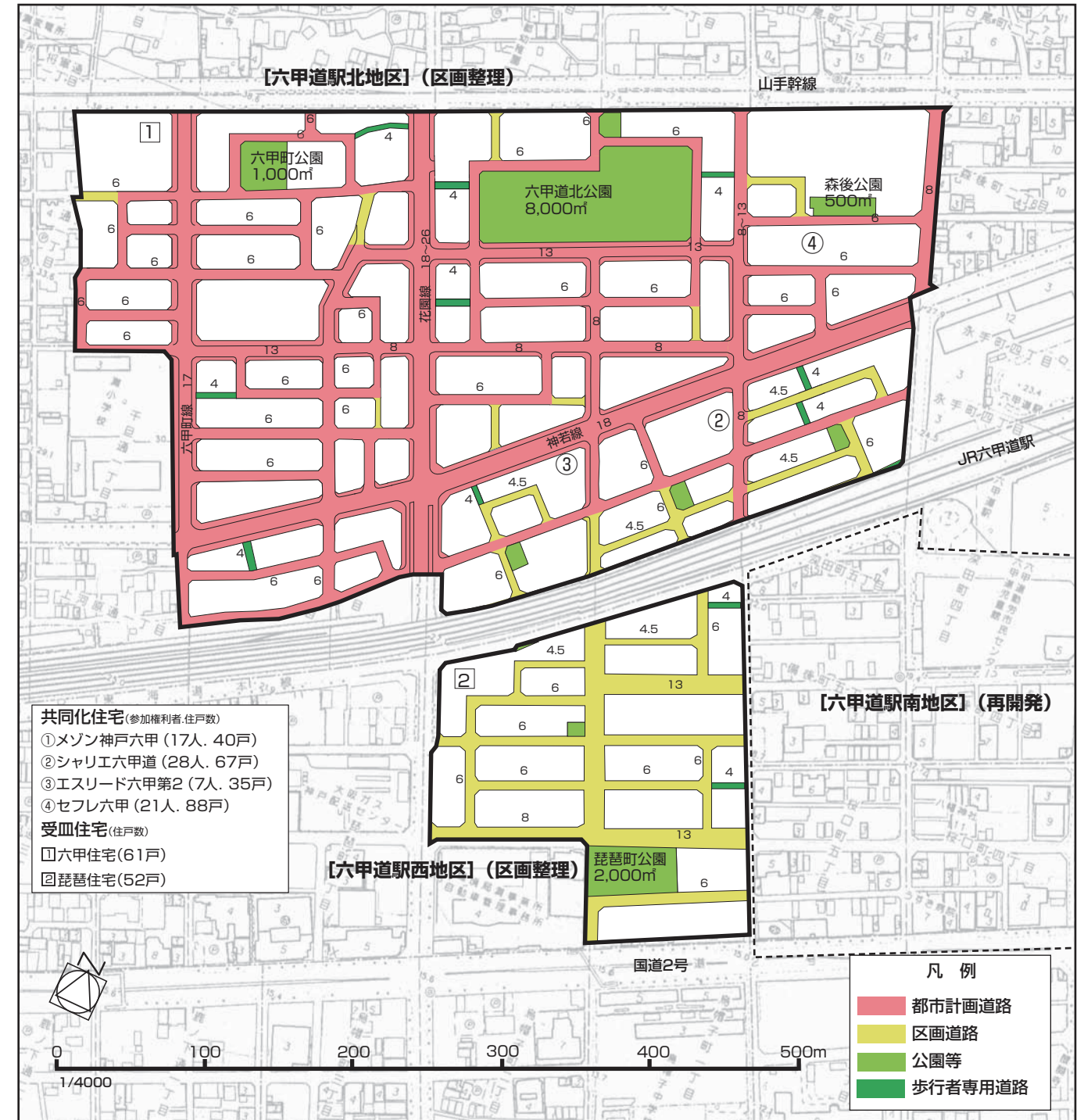
震災前 平成6年5月



震災後 平成7年5月

地区諸元と事業計画の概要

	六甲道駅北地区	六甲道駅西地区
地区面積	16.1ha	3.6ha
震災前状況	人口・世帯数	4,128人・1,810世帯
	建物棟数	1,019棟
被災状況	全壊数	568棟
	半壊数	115棟
	被災率	67%
事業計画決定	平成8年11月6日	平成8年3月26日
減歩率	9%	9%
総事業費	約353億円	約100億円



組合施行による震災復興土地区画整理事業

阪神・淡路大震災により多大な被害を受けた地区で、組合施行による土地区画整理事業が、灘区の「神前町2丁目北地区」と兵庫区の「湊川町1・2丁目地区」の2地区で実施されました。



	神前町2丁目北地区	湊川町1・2丁目地区
地区面積	0.5ha	1.5ha
震災前人口	270人	589人
被災率	66%	80%
事業計画決定	平成8年12月17日	平成8年11月7日
換地処分	平成12年12月11日	平成14年9月12日
減歩率	11.4%	7.4%
総事業費	約2億円	約3億円